価値創造プロセス

五洋建設グループは、企業の中長期の成長と、社会の持続的な発展の両立を目指し、 本業の成長戦略とESG重視のサステナビリティ経営を経営の両輪として推進しています。

インプット

財務資本

価値創造を実現する財務基盤 総資産…… 6,601億円 自己資本……1,721億円 自己資本比率 · · · · · · 26.1%

.....

人的資本

多様性のあるプロフェッショナル人材 連結従業員数……3.888名

.....

知的資本

ターゲットを明確にした技術開発 研究開発費(個別)……33億円

.....

製造資本

事業活動を支える設備投資 設備投資額……502億円

社会関係資本

価値を共創するパートナーシップ 五洋建設労務安全協議会会員数 ·····1.092

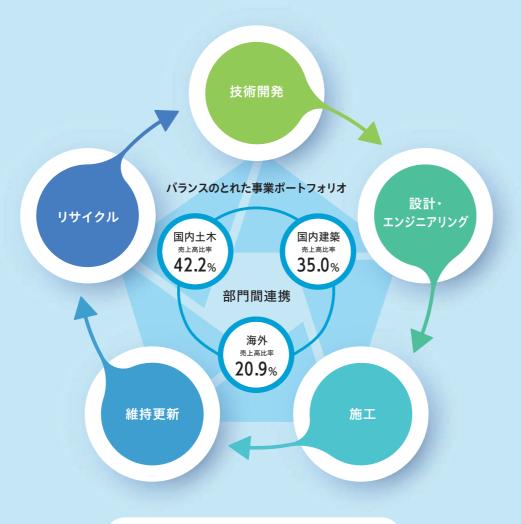
.....

自然資本

資源の効率利用 エネルギー利用量

※2024年度実績または2024年度末数値

ビジネスモデル



サステナブルな建設事業活動の実践

マテリアリティ(重要課題)

● 気候変動問題への対応 **⑤** DE&Iの推進

2 豊かな環境の創造

6 人権の尊重と持続可能なサプライチェーン

3 良質な社会インフラ・建築物の建設

7 労働安全衛生の確保

4 技術開発・技術力の強化

3 実効あるガバナンスの推進

充実した経営資本の再投入

アウトプット

国内外の社会インフラ・建築物



国内土木事業

完成工事高: 3.073億円 完工総利益率: 13.6%

278億円 営業利益:



国内建築事業

完成工事高: 2.545億円

6.8% 完工総利益率:

90億円 営業利益:



海外建設事業

完成工事高: 1.518億円

完工総利益率: ▲8.3%

▲156億円 営業利益:



その他(造船、環境関連、不動産等)

139億円 売上高:

8.8% 売上総利益率:

営業利益: 5億円

アウトカム

ステークホルダーにもたらす価値

お客様

技術に裏打ちされた確かな安全と品質の

国発注工事(土木)の工事成績 81.0点 民間顧客満足度(土木) 100% 91.4% 民間顧客満足度(建築)

株主·投資家

企業価値向上、継続的かつ安定的な株主 還元

7.2% ROE 24円 年間配当額 94.6% 総還元性向

従業員

国籍、性別等を問わず公平に活躍できる 職場環境の整備

16.2% 女性従業員比率 14.9% 入社3年以内離職率 95.5% 4週8休の定着状況

取引先

対等な立場でのパートナーシップの構築

優良職長認定者数 521人 0人 死亡者数(国内協力会社) 死亡者数(海外協力会社)

環境·地域社会

サステナビリティ経営の実践による豊か

CO₂排出量削減率※(2019年度比) **39.7**% ZEB等認証の取得件数

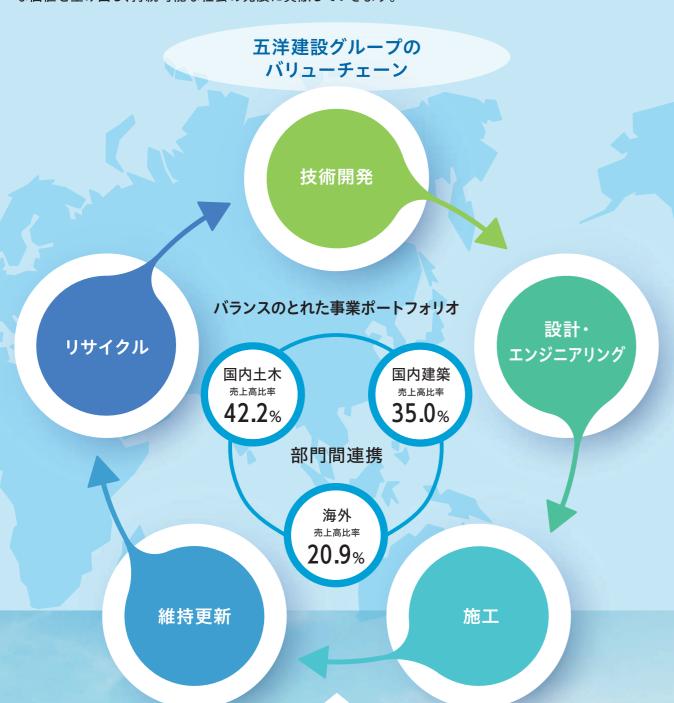
建設廃棄物リサイクル率(国内) 98.5%

%Scope1、2

13 PENTA-OCEAN CORPORATE REPORT 2025 PENTA-OCEAN CORPORATE REPORT 2025 14

ビジネスモデルと強み

当社は長年にわたる歴史の中で、4つの強みを培ってきました。これらの強みのもと、3部門が連携し、「技術 開発 | 「設計・エンジニアリング | 「施工 | 「維持更新 | 「リサイクル | のバリューチェーンにおいてサステナブル な価値を生み出し、持続可能な社会の発展に貢献していきます。



DE&Iの推進により、多様な人材が支える事業活動

- ・女性、キャリア、外国籍、障がい者などの積極的な採用やシニア社員の活躍推進など、多様な人材が活躍できる職場環境を構築
- ・毎年200名規模の新卒採用を行うとともに、様々な教育・研修制度により若手社員を早期に戦力化
- ・すべての社員が、働きがいを感じながら事業に貢献できるように、家庭(育児、介護)と仕事の両立など、ワークライフバランス 向上に資する積極的な取組みや職場環境の整備

臨海部ナンバーワン

- ・臨海部の豊富な施工実績(埋立、浚渫、港 湾、海底トンネル等の海洋土木や物流施 設、クルーズターミナル等の建築など)
- ・海洋土木分野の卓越したエンジニアリング 力、施工力(技術開発から提案、設計、施工、 維持補修まで)
- ・海洋環境分野の先進的な取組み(藻場・干 潟の造成、建設発生土・浚渫土リサイクル、 ブルーカーボン)





東京港 海の森トンネル

東京国際クルーズターミナル

グローバル展開

- ・1961年スエズ運河改修工事を機に海外に 本格進出(当社のDNAである進取の精神 の実践の象徴)
- ・2024年シンガポール進出60周年、香港進出 38周年(海洋土木から建築、陸上土木へ、 シンガポール国土の約10%の拡張に貢献、 シンガポールに本社機能)
- ・質の高いインフラ輸出(ODA)に貢献(東南ア ジアを中心に、南アジアからアフリカ、大洋州)





パシルパンジャン コンテナターミナル(シンガポール) ION オーチャード・ジオーチャードレジデンス(シンガポール)

部門間連携

- ・土木・建築、国内・海外の連携、それぞれの 強みを活かす
- ・土木・建築の連携(建築の基礎工事を土木 が担当;軟弱地盤克服、地下水制御、インフ ラとの近接施工等)
- ・国際・国内連携(BIM/CIM先進国シンガ ポールとの連携、日本の土木技術の海外で の活用等)





ヨドバシ梅田タワー MTR 沙田至中環線1121工区海底トンネル(香港)

進取の精神の実践

- ・洋上風力建設のフロントランナーとしての 挑戦(積極的な作業船投資と150名超の人 材を投入・育成)
- ·ZEB(ネット·ゼロ·エネルギー・ビル)の積 極的な取組み(実プロジェクトおよび工事 事務所のZEB化推進)
- ・室蘭製作所における水素エネルギー利用の試 行(太陽光発電から水電解装置による水素製 造・貯蔵と燃料電池による発電の利用を試行)





北九州響灘洋上風力発電事業風車基礎·海洋工事等

久光製薬ミュージアム

15 PENTA-OCEAN CORPORATE REPORT 2025